ヘーゲルが提唱した弁証法とは？世界がどのように出来ているのかを知る方法 Part 3

弁証法の考え方その３：

変化は螺旋状に起こる。

変わり映えの無い日々。変わらない故郷の景色や友人達。そして、当たり前のように朝が来て夜が来る。まるで、この世は円状にループしているのでは？と思う事があるかもしれません。

しかし、この世で唯一、変わらない事は…常に変化が起きていると言う事。

この動画を見ているその間にも時間は経ち、あなたは少しだけ老いたように、学校に行って授業を受けて、何かを学んで帰宅したら、今朝のあなたと帰宅後のあなたは違うように、変化は螺旋状に進んで起きるのです。

この動画で理解して頂きたいのは、その螺旋状に起こる変化が必ずしも上昇変化、あなたにとってプラスになる変化では無いと言う事を。人によっては、その螺旋が下を向いている事があるのです。何も学ばず、何の努力もせずに、ただただだらしない生活を送れば、ただただ老いるだけで、能力スキルが無いと今後の生存競争で生き残れる確率が減るわけです。気分が落ち込んで、その捌け口として麻薬や酒に溺れれば、あなたが目指していない方向へ螺旋状の変化が進んでしまうかもしれません。

変化は螺旋状に起こると言う事を理解すれば、自分は成長してない変わってないと思い悩む事が無くなるでしょう。ただ、あなたが変化している方向があなたの思い描く方向なのかどうか？と言う事は考え直さないといけないかもしれません。どんな努力も正しい努力で無ければ、間違った方向へ進んでいる努力なのですから。

最後に古代ギリシャの哲学者ヘラクレイトスの格言を一つ

No man ever steps in the same river twice, for it's not the same river and he's not the same man.